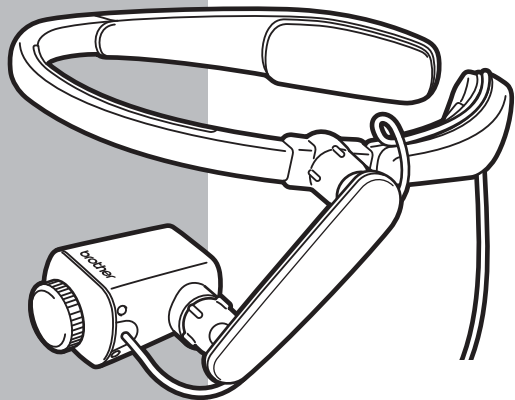


WD-300A

AIRScouter

取扱説明書

本書は、本製品をお使いになるための注意事項や
本製品の操作方法を記載しています。
ご使用になる前に必ず本書をお読みの上、
正しくお使いください。
本書を読み終わった後も大切に保管し、
いつでも手にとって見られるようにしてください。



困ったときは

本製品の動作がおかしいとき
故障かな?と思ったときなどは
以下の手順で原因をお調べください。

「困ったときには」で調べる 30 ページ

1. はじめに

・ このたびは、Brother AiRScouter WD-300A（以降は、本製品と表記します）をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写、転載することは禁じられています。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤りなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 本書に示す注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。万一、異常が発生した場合はすぐに使用を中止してください。
- 地震および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他特殊な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いませんので、ご了承ください。
- 本製品の映像の見え方には個人差があります。
- 本製品の使用または使用不能から生じるいかなる他の損害（消失、事業利益の損失、逸失利益、事業の中断、通信手段の消失など）に関して、当社は一切責任を負いませんので、ご了承ください。
- 万一、当社の製造上の原因による品質不良があった場合には商品をお取り替え、または修理いたします。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、極めて高度な安全性が要求され、仮にその安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴うような用途にも使用されるよう設計・製造されたものではありません。当社はそのような用途に本製品を使用したことによりお客様または第三者に発生した損害についてその責任を一切負いません。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

本書の表記

本文中ではマークおよび商標について、以下のように表記しています。

マークについて

[重要]	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことがらを説明しています。
[Memo]	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。

商標について

- ・ HDMI™ は、米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または、登録商標です。
- ・ ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

編集ならびに出版における通告

ブラザー工業株式会社は、本書に掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依頼したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

安全にお使いいただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

この取扱説明書には、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、ほぼ間違いなく人が死亡あるいは重傷を負う極めて高度な危険があることを示しています。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険の可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示します。

本書で使用している絵文字の意味は次のとおりです。

	「してはいけないこと」を示しています。		「分解してはいけないこと」を示しています。
	「水ぬれ禁止」を示しています。		「火気に近づいてはいけないこと」を示しています。
	「しなければいけないこと」を示しています。		電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	「感電の危険があること」を示しています。		「火災の危険があること」を示しています。
	「やけどの危険があること」を示しています。		

免責事項

以下の禁止事項、留意事項に反するご利用の結果、お客様に生じた損害等に関し、弊社は責任を負いません。

 警告	
  	● 異常な音がしたり、煙が出たり、熱が出たり、異臭がした場合は、すぐにご使用をおやめください。そのままご使用になると、火災や感電、けがの原因となります。また、お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
  	● 本製品を落下させたり、踏むなどの強い衝撃を与えないでください。本製品を落下させたり、衝撃を与えたり、破損した場合には、使用を中止し、すぐに全てのケーブルを本体から抜いてください。そのままご使用になると、火災や感電のおそれがあります。
  	● 本製品の樹脂カバーに有機溶剤（ベンジン・シンナー・除光液・芳香剤など）を付着させないでください。樹脂カバーが変形・溶解して、感電や火災の危険性があります。
  	● 本製品に、コーヒー、ジュースなどの飲み物、水などをかけないでください。また、水などがかかるおそれのある場所で使用しないでください。発火・感電の原因となります。
  	● 本製品の内部や端子に異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。 ● 万一、異物が本製品に入った場合は、すぐに本製品から全てのケーブルを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
  	● 本製品を分解、改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
  	● 本製品の上に重いものを置かないでください。火災・感電・故障・発火の原因になります。
	● 万一、ケーブルを傷つけてしまった際は使用しないでください。
  	● 次の場所では使用、保管しないでください。火災・感電・故障・発火・けがの原因になります。 ・ 浴室、給湯器の近くなど水がかかる場所、湿気の多い場所 ・ 雨・霧などが直接入り込む場所 ・ ほこりや鉄粉の多い場所 ・ 引火性の高い物質が飛散する場所 ・ 油飛びの当たる場所 ・ 火気・熱機器の近く、強い直射日光が当たるなど高温の場所 ・ 炎天下の閉め切った車内やダッシュボードなど高温になる場所 ・ テレビ、ラジオ、スピーカー、コタツなど磁気を含んだ機器や、磁界を生ずる機器に近い場所 ・ 急激な温度変化や湿度変化がある場所や結露の発生する場所

 警告	
	● 外部バッテリーは DC5V 以外は入力しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	● 濡れた手でケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
	● ケーブルを本体から抜くときは、コードを引っ張らないでください。発火・感電の原因となります。
	● ケーブルの誤った取り扱いは火災・感電の原因となるので、以下のことを守ってください。 ・ 傷つけない ・ 加工しない ・ ねじらない ・ 無理にまげない ・ 引っ張らない ・ 物を載せない ・ 加熱しない ・ 束ねない ・ はさみ込まない
	● コネクターは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが十分でない場合は、故障の原因となります。
	● 清掃など本製品をお手入れするときは、全てのケーブルを本体から抜いてください。感電のおそれがあります。
	● 火気・熱機器に近づけないでください。ケーブルの被覆が溶けて火災・感電の原因となります。
	● 使用しているケーブルが機械に巻き込まれたり、何かにひっかかったりしてけがをしないように十分な注意をはってください。

 警告	
	● 閃光や光の点滅によってけいれん、てんかんの発作や意識喪失を起こしたことがある方は使用しないでください。同様の症状を起こすおそれがあります。
	● 本製品を使用される際は、頭部周辺の環境に十分配慮し、ヘッドディスプレイに力がかからないようご注意ください。想定外の力がヘッドディスプレイにかかる、変形し目と接触することで失明する恐れがあります。必要に応じて保護メガネを使用するなど、ご使用になる環境に合わせて十分な安全対策を行ってください。
	● アイカップが装着されていない状態で使用しないでください。アイカップを付けずに使用すると、顔や目に触れたときにけがの原因となるおそれがあります。
	● 目に疾患や障害がある方は使用しないでください。斜視、弱視、不同視などの症状を悪化させるおそれがあります。
	● 16 歳未満の方は使用しないでください。視機能の成長に悪い影響を与えるおそれがあります。

 注意	
 	● 長時間連続で使用しないでください。 60 分の使用に対し 10 分程度の休憩をお取りください。
	● 使用中に体の不調や不快感を感じたときは、すぐに使用を中止し、回復するまで休憩をお取りください。
	● 皮膚に異常を感じたときは、直ちに使用をやめ、医師の診断を受けてください。
	● 長時間使用するとコントロールボックスが熱くなることがある為、注意して使用してください。長時間肌に触れたまま使用していると低温火傷になるおそれがあります。
	● 水のかかる場所では使用しないでください。機器の故障を招き、感電する恐れがあります。

使用環境について

 警告	
	● 自動車、バイク、自転車など車両の運転中は使用しないでください。
	● 周囲に物や人がいない広い場所でご使用ください。
	● 作業時や歩行時にヘッドディスプレイの画面を見る場合は、足下、手元、頭上など周囲の安全にも十分配慮し、作業中の事故や転倒・転落、落下物によるけがなどにご注意ください。
	● 足下の不安定な場所（階段、高所）で使用しないでください。
	● 使用しているケーブルが何かに引っかかったりして傷が付かないように十分な注意をはらってください。
	● 航空機内などの使用を禁止された場所では、その指示に従ってください。指示に従わずに使用すると、運行装置に影響を与え、事故の原因となります。
	● 本製品を使用している間は必ず、近辺の人や物に十分な注意をはらってください。
	● 異常と思われることがあったときには、ご使用をおやめください。
	● ほこりや水のかかる場所では使用しないでください。本製品が壊れる恐れがあります。

 注意	
	● 海外でのご使用について 本製品は、日本国内での規格に準拠しています。日本国内でのみお使いいただけます。

本体の取り扱いについて

 注意	
	● 本製品に貼られているラベル類（操作を示したり、製品番号が記載されたラベル）は剥がさないでください。
	● 取扱説明書の手順通りに操作しても本製品が正常に動作しないときは、ケーブルを抜いてください。
	● 操作中に安全、快適に活動できるようにケーブルの配置やコントロールボックスの取り付け位置を十分に考慮してください。
	● コントロールボックスを固定せずに本製品を使用すると、コントロールボックスの重さでヘッドバンドが脱落することがあります。本製品をご利用になる際は、必ずコントロールボックス、ケーブル類に負荷がかからないよう安全な場所に固定してください。
	● 小さな部品があります。小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。
 	● 本製品を落下させたり、強い衝撃を与えないでください。落下などの強い衝撃により本製品が破損した場合には、ご使用をおやめください。部品や破片が目に入るなどしてけがをするおそれがあります。
	● レンズは常にきれいに保つようにし、くもりや水濡れ、異物が付着したまま使用しないでください。
	● コントロールボックスにつながっているケーブルを引っ張らないでください。故障の原因となります。

目次

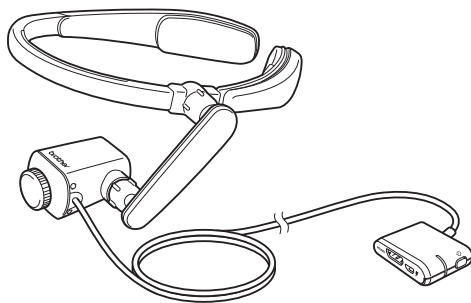
1.はじめに	2
本書の表記.....	3
マークについて	3
商標について	3
編集ならびに出版における通告	3
安全にお使いいただくために.....	4
同梱物のご確認	11
主要部品の各部名称とはたらき	13
2.準備する	15
組み立てる.....	15
装着する	17
3.表示する	18
電源を入れる.....	18
用途に合わせてヘッドディスプレイを調整する	18
焦点距離を調整する	20
映像を回転させる	20
4.必要な時に	21
明るさを調整する	21
コントロールボックスにロックをかける	21
画面の中央を縮小表示する.....	22
後部バンドを装着する	23
右眼用に調節する	25
5.定期メンテナンス.....	29
レンズを清掃する	29
ヘッドバンドを清掃する	29
コントロールボックスを清掃する	29
6.困ったときには.....	30
7.その他	32
製品仕様	32
修理をご依頼されるときは.....	33

同梱物のご確認

本製品をお使いいただく前に、同梱物がそろっているか確認してください。

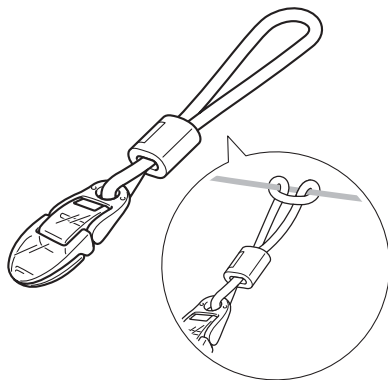
■ ヘッドディスプレイ式

ヘッドディスプレイ、フレキシブルアーム、ヘッドバンド、パッド、コントロールボックスがあらかじめ組み立てられた状態になっています。
(ケーブル部にフェライトコア付)



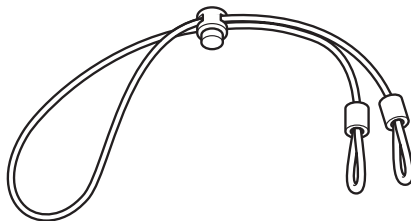
■ ケーブルクリップ

ケーブルが邪魔にならないよう、ケーブルを衣服に留めるものです。ケーブルクリップの紐部を右図のようにケーブルに取り付けます。



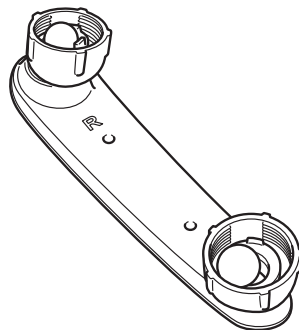
■ 後部バンド

ヘッドバンド自体の落下防止と、頭部締付補助のために、必要に応じてヘッドバンドに取り付けます。



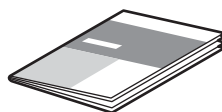
■ 右眼用フレキシブルアーム

ヘッドディスプレイを右眼で使用するためのフレキシブルアームです。



■ 取扱説明書（本書）

本製品の基本的な機能や操作、また本製品のメンテナンス方法などを説明しています。また、映像が出力されないなどのトラブルが発生した場合は、その解決法もご確認いただけます。



■ 必須別売品（市販品利用：ブラザー純正品の設定はありません。）

本製品は、AC アダプター、バッテリー等を同梱しておりません。本製品の電源投入・稼働には HDMI ケーブル、市販品の USB モバイルバッテリー、接続用 USB ケーブルを別途ご用意ください。各ケーブルは、2m 以下のものを使用してください。

● HDMI ケーブル

WD-300A 側の HDMI インターフェイス：Standard-HDMI（タイプ A）

※ 映像送出端末側のインターフェイス仕様をご確認の上、適切な HDMI ケーブルをご用意ください。

● USB モバイルバッテリー

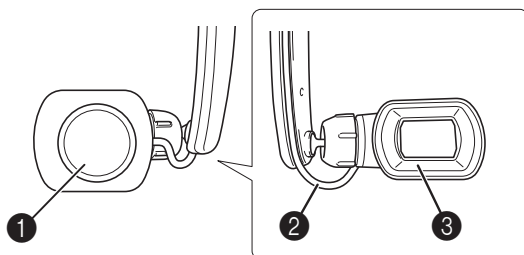
定格出力： 電圧：DC 5V、電流：0.5A 以上

● バッテリー接続用 USB ケーブル

WD-300A 側の USB インターフェイス：USB (2.0) micro-B

主要部品の各部名称とはたらき

ヘッドディスプレイ



① 焦点距離調整ダイヤル

表示される映像の焦点距離を調整します。調整可能範囲は、30cm～無限遠です。

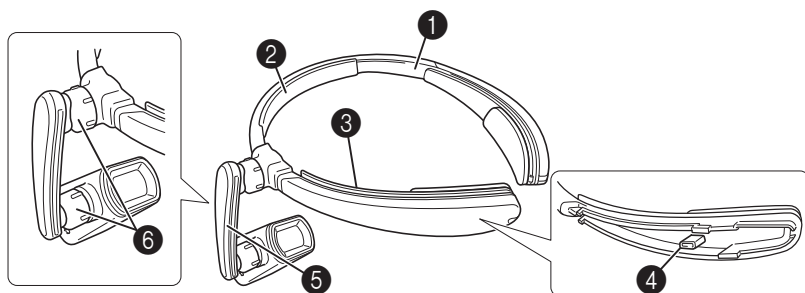
② 映像入力ケーブル

コントロールボックスとヘッドディスプレイを接続するケーブルです。

③ アイカップ

ヘッドディスプレイと眼が接触する時に、眼が傷つくのを防ぎます。

装着具



① ヘッドバンド

頭部に装着するときはこの部分を持ちます。

② 額パッド

ヘッドバンドが額から滑り落ちるのを防ぎます。

③ ケーブル固定溝

ヘッドディスプレイのケーブルをヘッドバンドに這わせて固定する溝です。

④ 後部バンド取り付け部

ヘッドバンド自体の落下防止と、頭部締付補助のための後部バンドを取り付ける箇所です。

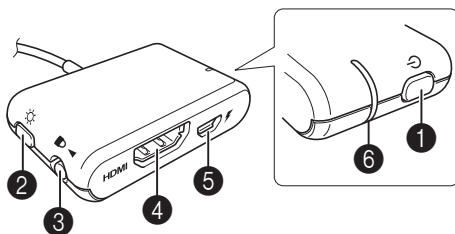
⑤ フレキシブルアーム

眼に対して、ヘッドディスプレイの位置と角度をある程度自由に合わせる機構です。

⑥ ダイヤル

フレキシブルアームの関節（ボールジョイント）のかたさを調整します。

コントロールボックス



① 電源ボタン

短押しで電源が ON します。長押し（2 秒）で電源が OFF します。

② 明るさ調整ボタン

押すたびに画面の明るさが変わります（5 段階）。(P.21 参照)

長押しで映像を縮小表示したり、元に戻します。(P.22 参照)

③ キーロックスイッチ

左にスライドすることで、電源ボタン、明るさ調整ボタン、自動回転の各機能をロックし、意図しない操作から守ります。(P.21 参照)

④ HDMI 接続端子

外部機器の HDMI 入力端子です。

⑤ 外部バッテリー接続用 USB micro-B 端子

市販の USB バッテリーから電源を供給し、外部バッテリーとして使用することができます。

⑥ ディスプレーランプ（橙）

ディスプレイが映像を投影しているときに点灯します。

■ ランプの点灯状態と意味について

ディスプレイランプ（橙）

点灯状態	状態名	説明
●（点灯）	表示 ON	外部機器から映像信号が入力され、ヘッドディスプレイに映像が投影されている状態です。
⦿（点滅）	入力なし	外部機器から映像信号が入力されていない状態です。
●（消灯）	電源 OFF	電源 OFF の状態です。電源 ON の状態から電源ボタンを長押しすることでこの状態になります。

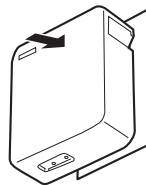
2. 準備する

組み立てる

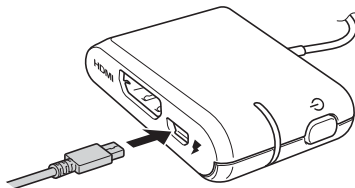
市販の USB バッテリーを本製品の外部バッテリーとしてご使用になれます。

1 USB バッテリーを充電する

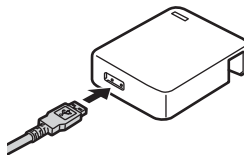
- ・ コントロールボックスに接続する前に、バッテリーを十分に充電します。
- ・ 電池式の場合は、新しい電池を入れます。
- ・ 充電方法については、ご使用になる USB バッテリーの取扱説明書をご確認ください。



2 USB ケーブルのコネクターをコントロールボックスの USB micro-B 端子に接続する

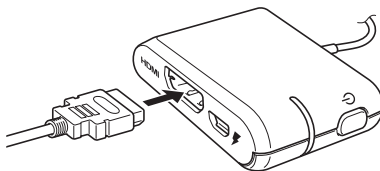


3 USB ケーブルの片方のコネクターをUSB バッテリーのポートに接続する



4 コントロールボックスに映像入力ケーブルを接続する

- ・コントロールボックスに映像入力ケーブルを接続します。本製品では、HDMI 接続端子を使用できます。



[Memo] • 以下の数値は、満充電時における各容量ごとのバッテリーの持続時間になります。

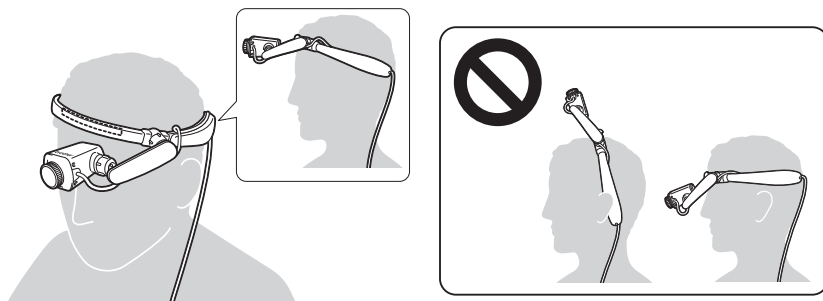
実際の持続時間は使用環境によって異なる場合があります。

容量	持続時間
3,350mAh	約 5 時間
5,200mAh	約 8 時間

- 入力機器の対応解像度は 1280 x 720 (720p) のみとなります。それ以外の解像度の機器を接続された場合、正しく画面が表示されないことがあります。

装着する

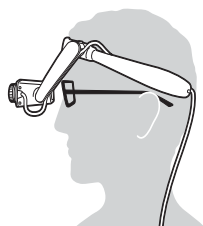
1 ヘッドバンドを頭に装着する



[Memo] • ヘッドバンドがゆるく感じる場合は、後部バンドをご利用ください。
(P.23 参照)

メガネをご使用の方へ

メガネのテンプル（つる）の先が曲がったものは、ヘッドバンドとメガネのテンプルが接触しません。メガネをかけてご使用になるときはテンプルの先が曲がったものをお勧めします。



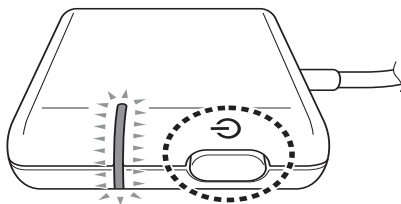
2 ケーブルクリップでケーブルを衣服に留める

3. 表示する

電源を入れる

1 コントロールボックスの電源ボタンを押す

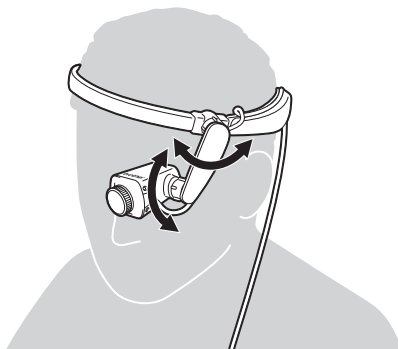
- ・ 電源ボタンを押すと、電源が入り、電源ボタンの下にあるランプが橙色に点灯します。



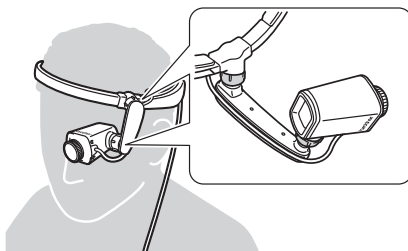
用途に合わせてヘッドディスプレイを調整する

1 ヘッドディスプレイの位置や角度を調整する

- ・ フレキシブルアームを調整し、ヘッドディスプレイが見やすい位置や角度になるよう調整します。

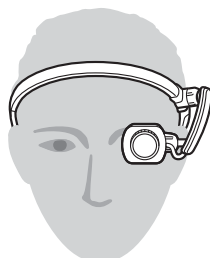


- [Memo] ● ヘッドディスプレイ位置合わせを繰り返し行い、ボールジョイントが緩くなっている場合は、フレキシブルアームのダイヤルを回して締め付けてください。
- フレキシブルアームの調整だけでは映像が視界に入っていない場合は、ヘッドバンドの位置を調整してください。



用途に合わせたヘッドディスプレイの調整

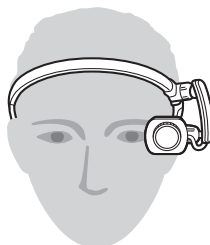
- 映像を常に視界に入れて使用する場合
ミラーが目の正面になるように調整してください。



- 必要な時だけ映像を確認したい場合
ミラーが視界の端に位置するように調整してください。

実視界を確保しつつ、必要な時に眼球を動かして映像を見ることができます。作業姿勢に合わせて、好みの位置に映像を表示させてください。

※眼球の動かせる範囲外にミラーを位置させると、画像が欠けて見える場合があります。



焦点距離を調整する

1 焦点距離調整ダイヤルを回して、焦点距離を調整する

- ・ 焦点距離調整ダイヤルを回すと、
30cm ～無限遠の間で調整できます。



映像を回転させる

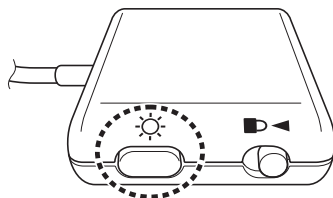
ヘッドディスプレイを左眼から右眼で使用するとき、それに伴って映像も自動的に回転します。

4. 必要な時に

明るさを調整する

1 コントロールボックスの明るさ調整ボタンを押して調整する

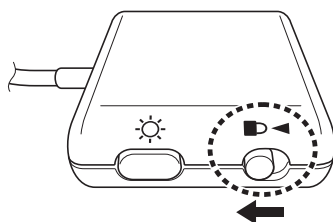
- 映像の明るさが適切でない場合は、明るさ調整ボタンを押して、明るさを調整してください。明るさは5レベルで調整できます。最も明るいレベルで明るさ調整ボタンを押すと、最も暗いレベルになります。



コントロールボックスにロックをかける

1 キーロックスイッチをスライドしてコントロールボックスをロックする

- キーロックスイッチを左にスライドしてコントロールボックスにロックがかかります（キーロック機能）、意図しない操作から守ります。

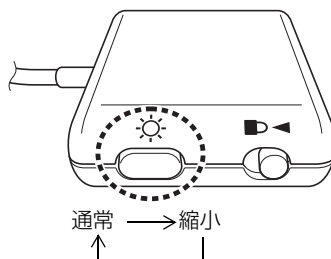


[Memo] • キーロックを解除する場合は、キーロックスイッチを右にスライドします。

画面の中央を縮小表示する

1 コントロールボックスの明るさ調整ボタンを長押しする

- ・ 明るさ調整ボタンを長押しするたびに、画面中央の縮小表示と通常の全体表示に切り替わります。

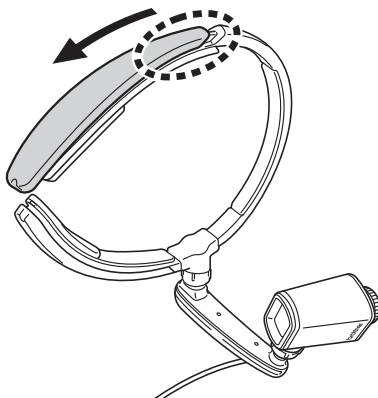


[Memo] • 画面の縮小サイズは固定されており、使用者が変更することはできません。

後部バンドを装着する

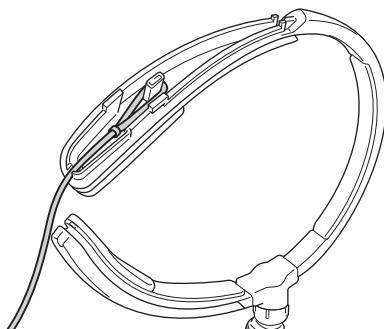
1 ヘッドバンドカバーを取り外す

- ・ ヘッドバンドカバーをスライドさせ取り外します。
カバーを取り外すときは丸で囲んだ部分を指の腹で押してください。



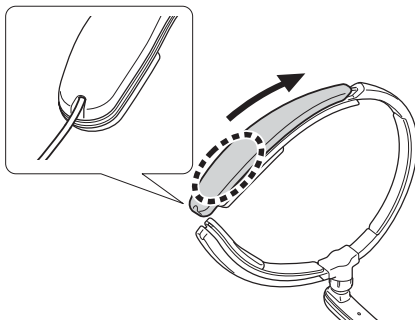
2 ヘッドバンドに後部バンドを取り付ける

- ・ 後部バンド先端の穴にヘッドバンドの突起を通し、ヘッドバンドの溝に後部バンドが通るように取り付けます。



3 ヘッドバンドカバーを取り付ける

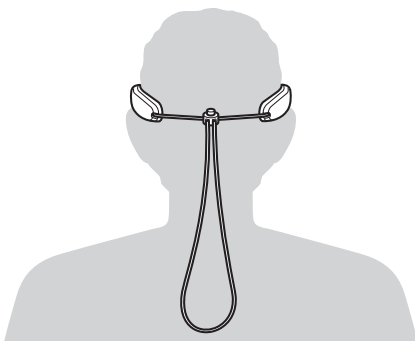
- ・ヘッドバンドカバーをスライドさせ取り付けます。
カバーを取り付けるときは丸で囲んだ部分を指の腹で押してください。
- ・取り付け後、ヘッドバンドの穴から後部バンドが出ているか確認してください。



4 反対側も同様に取り付ける

5 装着時、後部バンドの長さを調整する

- ・後部バンドの長さ調整器具で、適切な長さに調整します。



右眼用に調節する

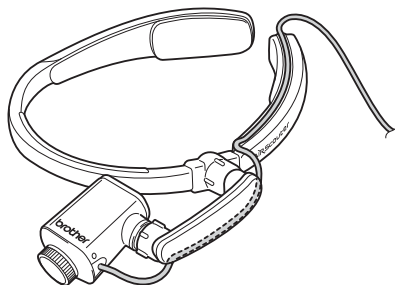
ヘッドディスプレイは、あらかじめ左眼用フレキシブルアームが組み立てられた状態になっています。

下記の手順にしたがって、右眼用フレキシブルアームに交換して右眼で見ることできます。

1 作業を始める前に、コントロールボックスの電源を切る

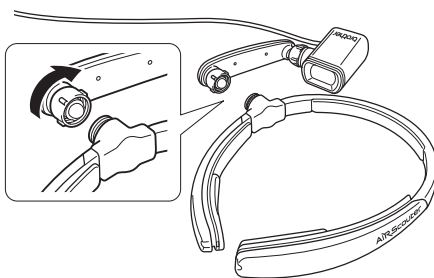
2 ヘッドバンドおよび左眼用フレキシブルアームの溝からケーブルを外す

- ・ ヘッドディスプレイのケーブルをヘッドバンドの溝に這わせている場合は、ケーブルを外します。
次に左眼用フレキシブルアームの溝からケーブルを外します。



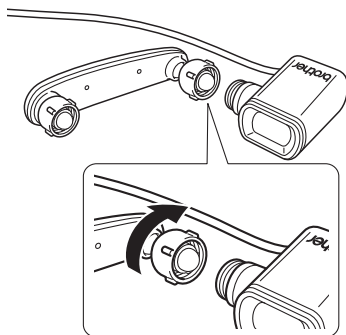
3 ヘッドバンドから左眼用フレキシブルアームを取り外す

- ・ ヘッドバンドと左眼用フレキシブルアーム間のボールジョイントのダイヤルを回し、ヘッドバンドから左眼用フレキシブルアームを取り外します。



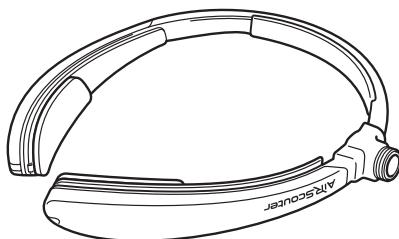
4 左眼用フレキシブルアームからヘッドディスプレイを取り外す

- ・ 左眼用フレキシブルアームとヘッドディスプレイ間のボールジョイントのダイヤルを回し、左眼用フレキシブルアームからヘッドディスプレイを取り外します。



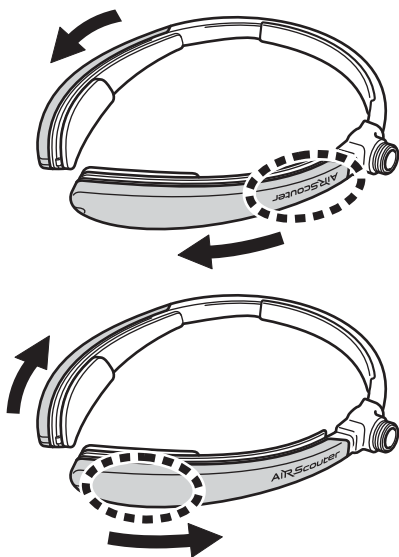
5 ヘッドバンドを上下反転させる

- ・ ヘッドバンドを上下反転させます。□ゴマークの向きが逆さの状態になります。



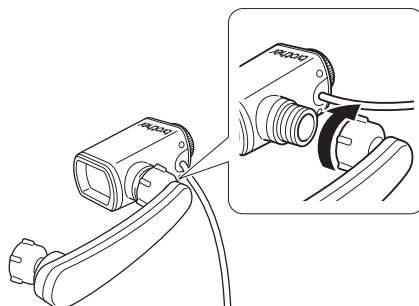
6 ヘッドバンドカバーの左右を付け替える

- ・ ヘッドバンドカバーを取り外し、左右のカバーを付け替えます。□ゴマークの向きが正しい状態になります。カバーを付け外すときは丸で囲んだ部分を指の腹で押してください。



7 右眼用フレキシブルアームにヘッドディスプレイを取り付ける

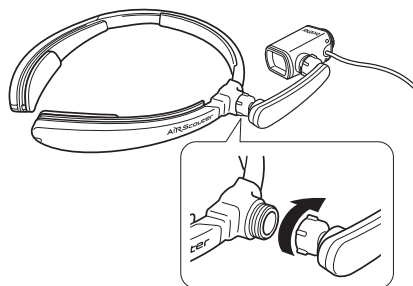
- 右眼用フレキシブルアームとヘッドディスプレイ間のボールジョイントのダイヤルを回し、右眼用フレキシブルアームにヘッドディスプレイを取り付けます。



-
- [Memo] • アームを操作するときの固さはダイヤルを閉める方向に回すと固くなります。
お好みに合わせて調整してください。
-

8 ヘッドバンドに右眼用フレキシブルアームを取り付ける

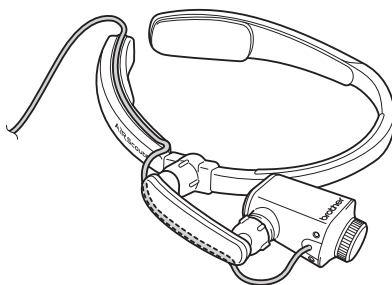
- ヘッドバンドと右眼用フレキシブルアーム間のボールジョイントのダイヤルを回し、ヘッドバンドに右眼用フレキシブルアームを取り付けます。



-
- [Memo] • アームを操作するときの固さはダイヤルを閉める方向に回すと固くなります。
お好みに合わせて調整してください。
-

9 ヘッドディスプレイのケーブルを、ケーブル固定溝に這わせる

- ・ 右眼用フレキシブルアームとヘッドバンドのケーブル固定溝にケーブルを這わせ、外れないように固定します。



10 電源を入れる

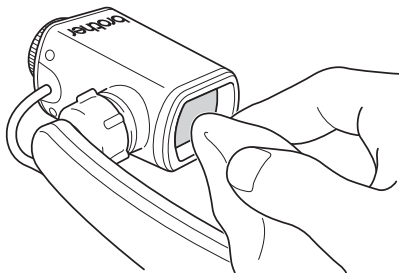
- ・ 映像は自動的に 180 度回転されます。

5. 定期メンテナンス

レンズを清掃する

1 レンズを乾いた布で拭く

- ・ レンズに汚れが付くと、ヘッドディスプレイからの映像がはっきりと見えないことがあります。映像が見えにくいと感じたら、乾いた柔らかい布でレンズの汚れを拭きとってください。



- [重要]
- ・ 乾いた柔らかい布を使用して、レンズを清掃してください。エタノール、有機溶液、有機薬品を使用しないでください。レンズの反射防止フィルムがはがれ、映像を正常に見られないおそれがあります。

ヘッドバンドを清掃する

1 ヘッドバンドを乾いた布で拭く

- ・ ヘッドバンドに取り付けてあるパッド類が汚れた場合、乾いた布で拭いてください。
- ・ 汚れがひどい場合、エタノールで清掃してください。

コントロールボックスを清掃する

1 コントロールボックスを乾いた布で拭く

- ・ コントロールボックスの汚れ、ほこりは、乾いた柔らかい布で拭きとってください。
- ・ 汚れがひどい場合、水でぬらして固く絞った布で拭きとってください。

6. 困ったときには

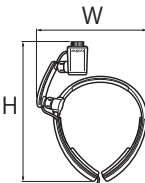
使用中に問題が発生した場合は、下記の方法で解決することがあります。

問題	ここをチェック	対処方法	ページ
画面が表示されません。	本製品の電源が OFF になっていませんか。	電源ボタンを押下して電源を入れてください。	P.18
	外部バッテリーがエンプティになっていませんか。	外部バッテリーを充電されたものに交換してください。	P.15
	入力機器側の解像度が本製品の入力解像度に設定されていますか。	製品仕様を見て、映像入力機器側の解像度を本製品の入力解像度に設定してください。	－
	入力機器からの映像が受け取れていません。	本製品側と入力機器側の両方のケーブルを抜き差ししてください。	P.16
映像が固まって動かない。	入力機器からの映像が受け取れていません。	本製品側と入力機器側の両方のケーブルを抜き差ししてください。	P.16
	コントロールボックスがフリーズ状態になっています。	電源を OFF してもう一度電源を入れてください。	－
表示画面の端や隅が欠ける。	ヘッドディスプレイの位置を調整しましたか。	目とヘッドディスプレイの位置関係によっては画面全体は見えない場合があります。	P.18
表示画面がぼやける。	焦点距離は適切に調整されていますか。	ヘッドディスプレイの焦点距離調整ダイヤルを左右に回して、焦点距離を調整してください。	－
表示画面が暗い、または明るすぎる。	明るさは適切に設定されていますか。	明るさ調整ボタンを押して、明るさを調整してください。	P.21
表示画面が暗すぎて見えない。	ご利用環境が極端に明るい場所ではありませんか。	直射日光が差し込んでいないか、極端に明るい光を発するものがないか周囲を確認してください。	－
映像が小さすぎる。	縮小モードになっていませんか。	明るさ調整ボタンを長押ししてください。	P.22
表示画面に汚れが映る。	レンズが汚れていませんか。	レンズのクリーニングを行ってください。	P.29
	入力機器でカメラを使っている場合、カメラのレンズが汚れていませんか。	カメラのレンズを拭いてください。	－

問題	ここをチェック	対処方法	ページ
ヘッドバンドの装着感がゆるい。	後部バンドをお使いですか。	後部バンドでヘッドバンドを締めて下さい。	P.23
	後部バンドを使ってもゆるいですか。	ゆるすぎると感じる場合はヘッドバンドの交換時期です。新品をご購入いただき、ご使用ください。 購入方法についてはお買い上げ元の営業担当者にお問い合わせください。	－
ヘッドバンドがうまく装着出来ない。	ヘッドバンドがメガネのテンブル（つる）と接触していませんか。	メガネのテンブル（つる）の先が曲がったものは、耳の形に沿って装着できるので、エアスカウターのヘッドバンドと接触しません。	P.17
フレキシブルアームの動きが固い、またはゆるい。	ボールジョイントの固さの調整はしましたか。	フレキシブルアームとヘッドバンド間、フレキシブルアームとヘッドディスプレイ間にあるボールジョイントのダイヤルを回して、固さを調整してください。	P.19
コントロールボックスのボタンを押しても反応しない。	キーロック機能がONになっていませんか。	キーロックスイッチを右にスライドしてください。	P.21

7. その他

製品仕様

モデル名		WD-300A
外形寸法	ヘッドディスプレイ式	 264mm(H)×183mm(W)×26mm(D) ケーブル 1.5m
	コントロールボックス	13mm(H)×56mm(W)×36mm(D)
重量	ヘッドディスプレイ式	約 170g (ケーブル・コントロールボックス含む)
入力	インターフェイス※	HDMI 1.4(HDCP 対応)
	入力対応解像度／ 周波数※	1280 x 720 (720p) / 60Hz, 59.94Hz
表示性能	表示解像度	1280×720 ピクセル
	カラー	フルカラー 1677 万色
	焦点距離調整	約 30cm ～ 無限遠で調整可能
	画面サイズ	対角約 25.6° (1m 先に 19 型相当)
環境性能	動作温度	0 ～ 40℃
	動作湿度	20 ～ 80%(結露無きこと)
防塵防滴性能		IP54(ヘッドディスプレイ部分のみ対応)
操作・調整機能		明るさ (5 段階) / 画像回転 (左右切替自動検出) / キーロック / 縮小モード
消費電力		約 2.5W
外部電源入力		電圧：DC5V 電流：0.5A 以上

※ HDMI 入力でフル HD(1920×1080(1080p)) には対応していません。

修理をご依頼されるときは

修理をご依頼される前に、「困ったときには」をご確認ください。

問題が解決しないときは、次の項目のメモをおとりになり、お買い上げ販売店、または下記「ブラザーコールセンター」へお問い合わせください。

- ・ シリアル番号
- ・ 症状
- ・ 発生状況（どのような操作を行っていたときかなど）
- ・ 頻度（必ず発生／時々発生など）

重要なお知らせ

ブラザーコールセンター

TEL : 050-3786-8841

受付時間 : 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00 (月~土)

* 日曜・祝日・弊社指定休日を除きます

(ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。)

お知らせ：

当社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）

(<http://support.brother.co.jp/>) では、よくあるご質問など皆様のお役に立てる情報を提供しております。

部品の保有期間：

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後 5 年です。(印刷物は 2 年です)

brother

D00UNH001A

